

近畿大学医学部奈良病院では
京都府立医科大学の「再発性多発性骨髄腫におけるポマリドミド・デキサメタゾン併用療法に
関する多施設共同観察研究」
に参加しています。

登録・研究の目的と意義

ポマリドミド・デキサメタゾン併用療法(PD療法)を実施した再発性多発性骨髄腫(RRM
M)患者のデータ解析を行うことで、本邦でのRRMMにおけるPD療法の実態を明らかにす
るとともに、治療効果や有害事象に影響する要因について解析することにより、多発性骨髄
腫(MM)の診療向上に寄与することを目的とします。

登録・研究の方法

対象症例は 2000 年 4 月 1 日以降に治療歴を有するMM関連疾患症例のうち、ボルテゾミ
ブ、レナリドミドによる治療歴を有するRRMM症例です。対象症例を共同研究機関である関
西ミエローマフォーラム(KMF)のホームページ上にある症例登録サイトに登録します。
研究期間におけるふさわしい時点において、それまでの蓄積データについて中間解析を行
いつつ、最終年に最終的統合データを解析、公表する多段階的な経時的観察研究です。

倫理的配慮について

登録いただいたお名前やご住所などの個人を特定できる情報は入力いたしませんので、
病院外に個人情報が出ることはなく、個人が特定されることは一切ありません。また、この入
力は当院の医師と決められたスタッフのみが担当しますので、あなたのプライバシーは守ら
れます。

登録・研究の詳細についての関連リンク

研究責任医師施設である京都府立医科大学附属病院血液内科外来で本研究に関する情報を
開示するとともに、KMFのホームページ上にて資料の収集、利用目的および内容、その方法を公
開します。

この登録・研究のデータベースに登録されるのを希望されない場合は、お手数ですが下記へ
ご連絡ください。

連絡先:近畿大学医学部奈良病院 血液内科 椿和央 (担当:八木秀男)
電話 0743-77-0880